

協会・組合が通常総会を開催

鎌田 敏氏を迎え講演会

優秀従業員表彰式挙行

協会及び組合では、5月25日午後から名古屋国際ホテルを会場に通常総会を開催。上程議案はいずれも異議なく承認された。

総会の後には、『第6回優秀従業員表彰』が挙行された。なお総会後の講演会では、講師にこころ元気配達人 こころ元気研究所所長鎌田敏氏を迎え、テーマ「ストレスコントロールで心のパワーを高めよう」を聴講した。

組合の第47回通常総会では、議案審議はいずれも原案通り承認された。児玉理事長は、冒頭の挨拶で次のように述べた。「事業はほぼ計画通り実施する事ができた。年初は明るい兆しが見えかけていたが、震災の発生で生産活動に支障をきたしているのが業界の現況である。これが長期に及ぶと経営を圧迫する懸念があり、状況をしっかり見据えながら心して経営して行きたい」。また、「技能検定の実施を主とする『人材育成事業』の推進など活動報告を行い、今後



通常総会会場

も運営に積極的な参画と協力を願いたい」と結んだ。

次いで開催された協会の第40回通常総会では、はじめに後藤会長が挨拶。就任以来1年間を振り返り、また今後も訓練校の従業員の啓蒙・育成活動、交流会事業などに力を入れて行きたい旨述べた。

引続き、議長席に着き議案審議へ移り、全議案原案通り異議なく承認された。

総会後の『第6回優秀従業員表彰』では、各事業所においてその事業所の発展に寄与し、多大な功績のあった従業員を事業所の推薦により表彰しているもので、今回の被表彰者は5名。

後藤会長は、「改善活動を伸ばし、勤務状態も良好、多岐にわたる活動推進は社運の隆盛に関わる。今後も事業所発展のために寄与して欲しい」とお祝いの言葉をおくった。引き続き会長自ら各被表彰者の席の前に立ち表彰状が手渡



優秀従業員被表彰者



懇親パーティー

された。

表彰の後は、来賓代表の中部経済産業局産業部足立部長、愛知県産業労働部地域産業課吉田課長より祝辞があり、被表彰者を讃え、更なる研鑽と、職場・会社の繁栄、業界の発展へのはなむけの言葉が贈られ、以上で閉会した。

引き続き会場を移動して懇親パーティーが開かれ、後藤会長が開会の挨拶で服部名誉会長（和泉化成）の叙勲祝賀会を9月29日に開催する報告と懇親会場での震災義援金のお願いがあり、その後名古屋市工業研究所濱田所長の乾杯の音頭で懇親に入った。盛会の中壇上では、恒例の被表彰者への似顔絵が贈られ、児玉理事長の中締めで終了した。

【優秀従業員被表彰者】

脇田重成（オプロコ）、後藤美保子（ゴトープラスチック）、神田兼二（オハラ樹脂工業）、中村準一、堀田幸子（タイセイプラス）。（敬称略）

「ストレスをパワーに!!」

鎌田 敏氏が講演会

鎌田氏の講演は、4年前にテーマ「こころ元気から！」を聴講し、今回が2回目。ストレッチから入り、まずは聴講者一同がリラックスした。今回のテーマは『ストレスコントロールで心のパワーを高めよう』であり、人間関係で生まれるストレスは、コミュニケーションが左右すると説いた。

ユーモアたっぷりの話しの進め方の中では、聴講しながら頭を使い、体を使い、実りのある

楽しいひと時になった。

会話は、相槌をうったり頷いたりして交わされるが、お互いの共通点を見出すことが大切である。それには、自分をオープンにする。相手に関心を持つ事である。コミュニケーションがうまく図れることで、絆が生まれストレスに包まれていた心が元気に！心のエネルギーアップに繋がる。

ストレス！昨今は「うつ病」が増加している。元は脳の機能障害である。ただ、ストレスは受け止め次第で良きにも悪しきに転ずる。解消法は脳を休める事が第一番。それには、睡眠、趣味、話す（聴いてもらう）、1日に10分間は自身がタイムマネジメントすること。またストレスは筋肉の緊張を解すことで、歩く事も十分効果が見込める。これらは、行動を変えることで感情も変化し、それが身体から心をコントロールするしくみ。その一端としては、長寿の秘訣である「達磨大師の心身健康法」も紹介された。

この他、血のめぐり、リズム運動、太陽の光を陰に感じる事、これらが心と体にプラス作用しバランスを整えると付加した。

最後に今のリーダーに必要なのは「Let's」（さあやろう！という意気込み）である事を強調。人を褒めるには、細かいところを細かく、タイミングよく褒める事が最も効果的だとした。さらに職場での仕事（業務）の向こう側をイメージ（良いイメージ）して取組むかどうかによって、同じ業務をこなすしても『ぶれない』という大きな違いがある事を例を上げて明確にし、聴講者らに企業の発展のためにそう取組んで欲しいと締めくくられた。



熱弁をふるう鎌田講師

連合会第50回通常総会名古屋で開催

中部自動車産業の現況発表

全日本プラスチック製品工業連合会第50回通常総会が6月9日午後3時30分から、名古屋市中区の名古屋国際ホテルで開催され、31名が参加した。今年は当協会が開催を担当し、理事、総会代表、事務局など合わせて12名が出席した。

初めに五十嵐会長が挨拶のなかで昨年度の経済・社会情勢、特に東日本大震災の影響が各方面に広がっており、政府、東電の節電要請は我々製造業の生産活動に大きな支障を生じるさせる恐れがあると懸念を表明した。

続いて議事に入り、第1・2号議案平成22年度事業報告・収支決算報告、第3号議案収支差額処分方法案が承認され、第4・5号議案平成23年度事業計画・収支予算案が原案通り可決承認された。また、東日本の会長が齋藤氏から大野氏に変更になったため連合会の副会長に大野氏が就任した。

議事終了後、中部地区の自動車産業の現況について、オハラ樹脂工業の尾原社長とゴトープ



連合会通常総会

ラスチックの後藤相談役から現在の生産状況と今後の見通しについて発表があった。

懇親会では後藤副会長が乾杯を行い、和やかに歓談が進むなか、大野新副会長の三本締めで閉宴となった。

養成訓練・向上訓練合同入校式

中部日本プラスチック職業訓練校

愛知県認定中部日本プラスチック職業訓練校の平成23年度養成・向上訓練合同の入校式が4月15日名古屋市工業研究所で開催された。

はじめに後藤校長が「1年間仕事と勉強を両立されるのは大変厳しいが、最後までしっかり知識を身に付け、がんばってほしい」と挨拶し、列席の講師より「厳しい時代ですがスキルを上げ、会社に必要な人間になって下さい」と激励の言葉が贈られた。

式の後、事務局より今後1年間の訓練スケジュールや注意事項などの説明が行われ、養成訓練は午後から材料の授業が実施され、早速訓練が開始された。

今年度は、養成訓練(通学制)7名、向上訓練(通信制)1級15名、2級36名のスタートとなった。



挨拶する後藤校長

成形不良率低減への提案


「ハングリー射出成形法」特許取得

株式会社日本油機

〒229-0003 神奈川県相模原市東淵野辺4-2-2
TEL 042-757-6681 FAX 042-757-6683
E-mail nihonyuki@sunny.ocn.ne.jp

射出成形機とホットプレス機の製造・販売

射出機の「^{しま}現在」を創り、
「^{これから}未来」を変えていく。

 株式会社 名機製作所

〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2
TEL (0562)47-2391(代) FAX (0562)47-2395
<http://www.meiki-ss.co.jp>

* 特 集 *

(社)中部日本プラスチック製品工業協会付設

中部日本プラスチック職業訓練校

本年も別掲の通り4月15日、職業訓練校の入校式が行われました。そもそも中部日本プラスチック職業訓練校とは?とすることで改めて検証して、皆様の今後の従業員教育の一助にと特集します。

(社)中部日本プラスチック製品工業協会(以下協会)ではプラスチック成形の技能向上のため、愛知県の認定を受け、中部日本プラスチック職業訓練校(以下訓練校)を付設しています。校長は協会会長が兼務します。

コース

- ・通信講座
プラスチック成形(射出)1級
プラスチック成形(射出)2級
- ・養成訓練(普通課程)(通学)
プラスチック製品成形科

訓練期間

1年間(4月~翌年3月)

受講資格

通信講座はどなたでも受講できます。
養成訓練は高校を卒業又は同等以上の学力を有する方

募集

毎年12月に募集案内が協会会員をはじめ関係事業所に送付され、2月末日申込締切になります。

修了者の特典

- ・通信講座
各級の技能検定学科試験の免除。

養成訓練

2級技能検定学科試験の免除及び技能検定受検資格の実務経験の短縮
(以下、具体的訓練内容について)

講師

官公立各試験所現・元研究員、学識経験者
および訓練科目に造詣深く経験豊富な業界人

通信講座の学習の進め方

添削指導の学習

年12回各課題を配布テキストで学習し、返送、添削し模範解答と一緒に返却。質問券が付いているので利用すると良い。



講師によるスクーリングでの指導(H23.1)

工業薬品・合成樹脂・食品添加物・包装材料

睦物産株式会社

〒450-0002

本社：名古屋市市中村区名駅5丁目23番5号
TEL 052-571-5121(代) FAX 052-565-0346
支店：東京・大阪 営業所：静岡

ISONO いそのプラスチック材料

有限なる資源を限りない人生の幸福のために

いその株式会社

名古屋市東区相生町55 〒461-0012
TEL<052>931-1211(代)
FAX<052>930-1975

スクーリングによる学習

1月下旬～2月上旬に4日間（土日昼間）面接指導、12回の課題提出済が原則です。

最終日に修了試験を実施します。

指導科目・内容

成形法・成形材料・成形機械・金型・製図・安全衛生・電気・品質管理

養成訓練（普通課程）の学習の進め方

指導の方法

学科：専任講師による座学を中心とした見学及び、実習。

実技：分散訓練とし各勤務事業所で認定指導員によりOJT方式を中心に基本実技・応用実技を学ぶ

教科内容

生産工学概論・機械工学概論・電気工学概論・プラスチック概論・成形機械の構造・材料・製図・金型の構造・安全衛生・品質管理・

成形法

訓練時間（学科）

毎年4月より開始

午前9時～午後5時（金・土曜日）

訓練場所（学科）

愛知県職業訓練会館

名古屋市西区浅間町2丁目3番14号

過去5年間の受講者

	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度
通信講座1級	15	16	7	20	13
通信講座2級	36	28	26	57	43
養成訓練	7	8	6	9	7
計	58	52	39	86	63



いその(株)での工場見学 (H22.9)



愛知県産業技術研究所にて (H23.1)

株式会社 三幸商会

取締役社長 若尾 剛

名古屋市千種区内山三丁目3番2号 〒464-0075

TEL (052) 733-5111(代) FAX (052) 733-5141

Sanko Shokai Co., Ltd

3-3-2, Uchiyama, Chikusa-ku, Nagoya, Japan

TEL : (052) 733-5111 FAX : (052) 733-5141

取出用ロボット・FAシステムの総合開発

STAR

株式会社スター精機
名古屋支店

〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133

TEL 0587 (95) 7557 FAX 0587 (96) 1291

浜松営業所 TEL 053 (432) 6131 富山出張所 TEL 076 (492) 3260

静岡出張所 TEL 054 (289) 2241

本社・工場/〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133 TEL0587 (95) 7551(代)

出雲工場 /〒699-0631 島根県簸川郡斐川町大字直江町3538 TEL0853 (72) 4311

<http://www.starseiki.com>

パージ材変更で時間短縮

平成23年度前期技能検定実技試験

今年度前期技能検定1・2級（プラスチック・射出成形）の実技試験が6月6日プラスチック成形技能検定会場で始まった。

今年度の実技受検者数は、1級304名、2級641名合計921名で、昨年より15名減となった。

試験期間は71日間、延べ378名の検定委員、補佐員が動員され、2級は1日1台3名、合計1日15名の試験を実施する。

最近の失格者を見ると制限時間内で作業が終了出来ない受検者が増えている。特に1級受検者に多い。確かにPCからPEへのパージに時間を取られている。そのため、今年度はPEを流動性の低いものに変更した。予備講習会ではパージ時間が確実に短くなった効果がでている。

採点会議は9月8日に名古屋市工業研究所で実施する。

また、8月21日に学科試験が実施されるため、7月24日(日)と8月5日(金)に学科講習会を開催する。
(詳細は別記参照)



製品の良し悪しを見る



ホッパーの清掃

学科講習会	
日時	①平成23年7月24日(日曜日) ②平成23年8月5日(金曜日)
	午前9時30分～午後4時30分
場所	① (社)名古屋中小企業福祉会館6階ホール 名古屋市中区大須2丁目19番36号(大須観音東側) TEL〈052〉221-6721
	② 名古屋市工業研究所第1会議室 名古屋市熱田区六番町3丁目4番1号 TEL〈052〉661-3161
講習内容	・学科試験受験要領と心得 9:30～10:00
	・模擬試験 10:00～12:00
	・昼食 12:00～13:00
	・模擬試験の解説と質疑応答 13:00～16:00
	・担当講師 中部日本プラスチック職業訓練 講師 林 盛彦 先生
	・模擬試験の採点結果発表 16:00～16:30

技術とハートがスパークする

ドラマチック創造企業

プラスチック、セラミックス、MIM金型



株式会社 三洋製作所

本社工場 名古屋市緑区鳴海町下汐田177番地

TEL052-621-5238 FAX052-621-3501

生涯
設計

いちばん、人を考える会社になる。

第一生命

第一生命保険株式会社

ホームページ

それぞれの生き方に、
いつもベストな備え方。

<http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

スケッチ

『時間に限りあり、努力に限り無し』

株式会社内田化成
代表取締役 内田直志

内田化成（知多郡南知多町内海字南浜田53-7、代表取締役＝内田直志氏）は昭和45年に先代内田重雄氏が射出成形によるプラスチック加工業を創業し、多くのお客様に支えられながらオイルショックなどの幾多の困難を乗り越え今日に至っている。

創業当時から日用雑貨をはじめ、自動車部品・弱電部品など幅広い分野での成形を行ってきており、現在は遊戯機器と自動車部品関係が主要品目となっている。また、最近では130トンのから350トンまでの成形機をラインナップに揃え、成形から組立てまでの一貫生産体制を構築している。



まだまだ若い2代目社長と共に社員全員が、お客様の満足度向上のために、日々「安定品質」「納期短縮」「コスト低減」に努力を惜しまず、常に前向きに考え臨機応変に対応出来る企業を目指して業務に励んでいる。



プラスチック用産業合理化機器メーカー

NAKAMURA

中村科学工業株式会社

本社工場 Head office & Factory 東京支店 Tokyo branch
〒444-0351 愛知県岡崎市北野町字高塚101 〒192-0054 東京都八王子市小門町B-37
TEL 0564) 31-2919 TEL 0426) 20-5465
FAX 0564) 31-9435 FAX 0426) 20-5461
URL <http://www.nakamurakagaku.co.jp/>

 中央三井信託銀行

名古屋支店 TEL.052-242-7311
〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目15番33号栄ガスビル

青年経営者研究会事業

第36回通常総会を開催

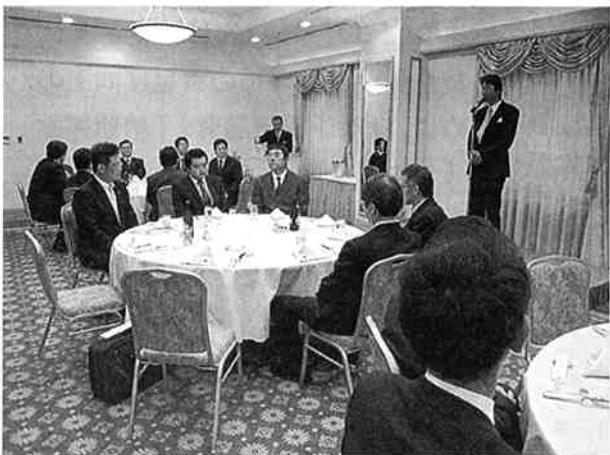
川西会長再任、新理事3名選任



壇上は総会で挨拶する川西会長

青年経営者研究会の第36回通常総会が4月22日午後5時30分より名古屋市中区の東京第一ホテル錦で来賓3名、会員21名が出席して開催された。

初めに川西会長の挨拶の後、出席状況の報告、



懇親会会場

精神斉唱、第1・2号議案の平成22年度事業報告・決算報告が原案通り承認可決された。次に役員改選が行われ、川西会長の再任と新たに3名の新理事が選任され、全員一致で承認



来賓の濱田所長

された。続いて第4・5号議案平成23年度事業計画案・予算案の審議に移り、原案通り承認可決された。

議事終了後、来賓を代表して愛知県産業技術研究所の山本昌治工業技術部長から祝辞をいただいた。

続いて懇親会に移り、名古屋市工業研究所濱田幸弘所長の発声で乾杯、和やかな歓談のなか組合の井上副理事長の中締めで閉会となった。

23年度新役員

▽会長＝川西正克（川西塗装）

▽副会長＝額額英幸（交告プラスチック加工）

▽理事＝〈会計担当〉宇佐美義則（ウサミ化成）、〈書記担当〉鷺見圭一（鷺見化工）、大石龍太郎（大三化成）、山崎宏文（タツミ化成）、後藤真介（ゴトープラスチック）、大森晃（松栄工業所）、中村之則（大京化学）、内田直志（内田化成）、児玉真弥（三扇化学）、澤田俊也（桂化学工業）、原田繁樹（中部エクストロン）、原大輔（原製作所）、福岡寿郎（名豊化成）、平松三千将（ニットウ）

▽監事＝久留健司（化研）〈敬称略〉

DJK 第一実業株式会社

本社 東京都千代田区二番町11-19 ☎102-0084 ☎ダイヤルイン・東京(03) 5214-8500
大阪支店 大阪市北区天満5丁目14番10号(梅田UNビル) ☎530-0047 ☎ダイヤルイン・大阪(06) 366-2800(受付案内台)
札幌支店 札幌市中央区南一条西3丁目8番地(札石ビル) ☎060-0061 ☎(011)241-2435(代表)
名古屋支店 名古屋市中区錦2丁目3番4号(名古屋錦フロントタワー) ☎460-0003 ☎(052)201-5471(代表)
広島支店 広島市中区中町8番12号(広島グリーンビル) ☎730-0037 ☎(082)248-0295(代表)
営業所 仙台・静岡・四国・福岡
出張所 滋賀・北関東

PLASTICS WORLD YAMASO

山宗株式会社

本社 名古屋市北区大曾根1-6-28 ☎462-0825
TEL(052)913-6131 FAX(052)913-6138
東京支店・静岡本社・福井本社・香港・上海
営業所 岐阜・三重・豊橋・松本・甲府・埼玉・西東京
茨城・浜松・沼津・金沢・富山・大分・京浜